

データサイエンスセンター主催 学部生向けセミナー開催案内

文系、理系・キャンパスを問わず、全キャンパス学部生が対象

～「AI(人工知能)新時代の到来に向けて 今出来ること」～

2021年度秋学期よりMDAPリテラシーレベルとして「データサイエンス入門A/B」を開講し、2022年度秋学期にはMDAP応用基礎レベルの開講も予定されています。社会課題解決のための数理・データサイエンス・AI教育分野を学生が学ぶ意義を理解することを目的にセミナーを開催します。

今回は富士通株式会社より本学卒業生でもある中山 五輪男理事をお招きして、実社会における事例紹介を交え、大学時代にデータサイエンスの素養を学ぶ意義についてご講演頂く内容です。

新入生はもちろん2年生以上の方でもデータサイエンス分野の教育プログラムにご興味のある方は是非、ご参加ください。

2022年4月5日 火 15:00▶16:00

16:00▶17:00
履修ガイダンス

2022年度のMDAPリテラシーレベル
科目の履修ガイダンスを行います。

※セミナー終了後、続けて開催します。

開催方法

対面・オンライン同時開催：市ヶ谷キャンパス内教室会場

オンライン同時配信〈webex利用予定〉

日程のご都合が合わない方や小金井・多摩キャンパスの方でご都合が合わない方向けに後日、データサイエンスセンターHPに録画公開する予定です。

* 後日録画視聴のみの場合は申込不要

お申込み

先着：1000名 締切り：4月4日(月) 15時

以下フォームよりお申込み下さい * 2022年度入学予定学生の方は
学生証番号の入力は不要です。

<https://forms.gle/44m2L5efcSoLhDWQ6>



* 新型コロナウイルス感染症対策として対面参加可能人数を100名迄に制限します。お申込み時に、対面・オンラインの希望を入力してください。対面は先着順で、具体的な教室名は対面参加希望をお申込みした方にお知らせします。



1. 「AI(人工知能)新時代の到来に向けて今出来ること」 (40分)

講師：富士通株式会社 中山 五輪男 理事・首席エバンジェリスト

【講演概要】

人類はこれまでいくつもの産業革命を経て、そして現在はディープラーニング技術の進化によりAIを中心とした第4次産業革命の中にいるとも言われている。AIを搭載したロボットが人間の代わりとなって高度な仕事をこなす日も近いだろう。カメラや多数のセンサーなどとAIが連携された自動車による高度な自動運転、さらにはAIが搭載された無数のドローンが上空を飛び交う日が来るのも時間の問題かもしれない。

確実にAIは私たちの生活に溶け込み、私たち人類の生活やビジネスを一変させるに違いない。なお、次の時代を生き抜いていく若者らにおいてはAIについて学ぶだけでなく、世の中に存在する多くのデータをどう解析するかを学ぶのも重要である。データは次の時代の石油とも言われている。データを制する者が次の時代を制する。本講演では間もなくやってくるAI新時代に向けての心構えを身につけてもらいたい。

2. 数理・データサイエンス・AI教育プログラム(MDAP)の紹介 (10分)

データサイエンスセンター委員 児玉 靖司先生（経営学部教授）

MDAPリテラシーレベルの科目紹介に合わせて、学生時代にデータサイエンス領域の素養を身に付ける必要性について、ガイダンスを行います。

3. 質疑応答 (10分)

◆プロフィール

1964年5月 長野県伊那市生まれ。法政大学工学部（現理工学部）電気工学科卒業。複数の外資系ITベンダーさらにはソフトバンク社を経て、現在は富士通の理事および首席エバンジェリストとして幅広く活動中。AI、クラウド、IoT、スマートデバイス、ロボットの5分野を得意分野とし年間200回以上の全国各地での講演活動を通じてビジネスユーザーへの訴求活動を実践している。様々な書籍の執筆活動や複数のTV番組出演での訴求など、エバンジェリストとしての活動しつつ、国内30以上の大学での特別講師も務めている。

<https://onl.la/i95LALm>



FUJITSU 富士通株式会社
理事 首席エバンジェリスト
中山五輪男（なかやまいわお）



全学部共通科目「数理・データサイエンス・AIプログラム（MDAP）」において、所定要件を修了した学生を対象に修了証として、オープンバッジ（デジタル証明書）を発行します。受領したオープンバッジを就職活動などにおいて示すことによって、修得した能力を証明することが可能となり、修得した能力や知識を可視化することにより、学修計画を組み立てる上で参考になります。